

第7ステージ

VM活動のスローガン
5S徹底！人は変身！会社は革新！

VM第7ステージ VM本賞に挑戦 驚きと感動を与えられる会社に

VM活動第7ステージでは『VM本賞へ挑戦』という目標掲げて体制づくりを進めてきました。これまで進めてきた活動の真価を問われる重要なターニングポイントであるとの認識で、全社のマネジメントが適正に実践できているか、そして原価改善などの活動を通して利益の創出、更にはより堅実な事業運営が出来る体質へと成長出来つつあるか等を各種指標に基づき判定や評価をPDCAを繰り返しながら整備を進めてきました。結果、VM本賞の認証を戴く事が出来ました。今後も更に成長を繰り返し、そしてお客様に驚きと感動を与えられる会社にしていくべく一歩一歩確実に前進していきましょう。

第7ステージの2大イベント

- ① VM本賞への挑戦
- ② 近江工場での初工場見学会



②5Sモデル機活動



5Sモデル認証実績

2018.1.13現在

長浜製造	26 / 154	17%
近江製造	8 / 70	11%
新庄製造	25 / 72	42%
スタッフ	14 / 19	74%
全社	73 / 315	23%

③コストダウン活動

改善効果の摘み取りで原価改善目標を達成しよう

VM活動の成果

定性的成果	◆マネジメントの質の変革 -管理(PDCA)の内容の質的向上 -管理サイクルのスピード化	
	◆企業のマネジメント力の向上 ◆管理者・監督者の管理能力・改善能力の向上 ◆人材育成と職場風土の活性化と経営体質の革新	
定量的成果	製造部門	営業・開発・管理・間接部門
	<ul style="list-style-type: none"> 在庫(材料、仕掛品、製品)の削減 リードタイム(調達、製造)の短縮 工数低減(人員削減)と生産性向上 生産進捗遅れ・納期遅れの減少 不良の減少 	<ul style="list-style-type: none"> 売上の増大 リードタイム(設計・開発、事務)の短縮 工数低減(人員削減)と生産性向上 業務進捗遅れ・納期遅れの減少 不良・ミス(設計、事務)の減少
実施率・達成率の向上、原価低減の実現 利益・キャッシュフローの向上		
来る人に驚きと感動を与える魅せる企業づくり VMのブランドと企業価値の創造実現		

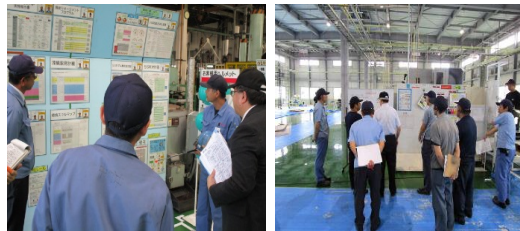
VM活動の最終ゴール

継続的に改善し続ける強い組織の構築

① VM本賞 審査

中部産業連盟 VM本賞チェックリストに基づく
審査日:2017年10月17日~18日

審査風景



審査結果

方針目標組織	71.0	管理システム	69.0
目標管理	75.0	物的システム	70.6
成果	75.0	事務システム	72.8
目で見える管理	69.6		
基本システム	70.6		

合格

総合評価点合計 72.0 点

認証受領

2017年12月22日
於:東京中産連
認定書・楯受領



② 近江工場見学会

2017年8月29日



VMで見える化された生産現場
管理技術の集大成VMボード